

西南学院大学女子同窓会
（西南ゆりの会）機関誌
1994年10月1日発行
発行人 内海昌子
福岡市早良区西新1丁目
西南学院大学同窓会内



提言

女子卒業生の皆様へ 36℃のメッセージ

倉智浩子

(外伝74期)

年に二回
(平均) のミニサロンを開催しています。

今年七月

ます(新聞紙上で案内をしていま

今、巷ではサイババが話題を集めています。卒業生の皆様方は御健勝に各分野で「オニババ」として御活躍のことと拝察いたしております。

西南学院大学女子同窓会も発足して早九年、未だに続いております。女子卒業生も一万人を越え、単純に計算しても福岡市民の百二十人に一人いるはずなのに、設立時の役員メンバーが未だに片手間でガンバッテいるという現実について、今回報告させていただき

ンは地場の前田証券の常務自ら、今までの為替、株式投資について、興味深い話をして下さいました。

活動の主体となる毎年の『秋のつどい』も講演会と先生方を囲んでの懇親会も、それなりの集まりとなっていました。

西南で覚えたサケ、タバコ、パチンコ、ダンパー、自主休講、深夜帰りのシンデレラ、こんな私でも西南の卒業生

というだけで、同窓会員としての仕事

があります。

それなりの満足、これって西南乙女?

の社会的評価とぴったりと思いません?

だからこそ、目立ちたい人、利

用したい人、何かやりたいけど何をし

たいかわからない人、私達が考えつかない事を考えている人は、同窓の集まりに一度顔を出して下さい。知恵でも企画でも悪口でも文句でも何でも結構です。行動していただきたいのです。

また、この会報に対するあなたの精神のリアクションを期待しています。この会報に出会ったのは偶然ではありません。ましてや読むなんてことは必

然なのです。ミルクホールのあの日のあなたにタイムスリップしただけです。

何でもいいから、与えられるよりは与える側に立って、よりあなたたらしく生き生きと生きてみませんか。

現世という大海を泳いで一皮むけたあなたの姿こそが本当の光輝く十字架なのです。

だからこそ、人間をやっている間は沈黙の中にいる神の姿だけの真似をせず、自分に与えられた長所(他人から見れば短所)を周りの迷惑もかえりみず、ふりまきちらして生きて下さい。

自分で意識して作り出している時空(時間が無い、場所が遠い等)を越えて、一度顔を出してみて下さい。

あなたたちは西南同窓会の一部分でしか

ないけれど、一部だからこそ全体を動かすことも可能なのです。自分に対す

る視点を変えてみて下さい。本音で話

せる学生気分を、ここらでもう一度蘇

らせてみて下さい。

個人では出来ない仕事を、気持を合

わせてやり遂げると、そのあとのビ

ルが、うまいんだな、これが!

2号

西南学院大学女子同窓会
(西南ゆりの会) 機関誌
1994年10月1日発行
発行人 内海昌子
福岡市早良区西新1丁目
西南学院大学同窓会内

題字は中牟田栄蔵氏

学部は今!

『神学部』

失せて、学生時代の無関心のツケを一気に支払う気になる雰囲気にならなかった。卒業生に對して、眞面目に、根気よく、誠実に答えて下さった、学部長のL.K.シート先生の御陰で実感動しました。

現在、神学部は教会と牧師の推薦が必要な神学コースと、一九八八年から新設されたキリスト教人文学コースの二つがあります。九三期神学コースの卒業生七名の内六名は、日本バプテスト連盟教会の牧師となり、北海道、本州、四国、九州各地で活躍中です。残る一名は出身の日本キリスト教団の牧師になっています。

人文学コースの人は、他学部卒業生と同じ道を辿っています。九四年度は神学コースに十二名が入学し、在学生を加えると計二九名の神学生が学んでいます。定員は四〇名なのですが、皆さんはこの人数を少ないと思われますか?多いと思われますか?

人文学部コースは新入生が五名で、現在十九名が神学部に在籍しています。

卒業生や社会人に対しても、一年間の学びが体験できる「神学部研修生」として門戸が開かれています(主婦の参加もあったそうです)。

◇問い合わせ先

西南学院大学神学部事務室

〒八一四一〇

福岡市城南区千隈二一四一

Tel 八七一ー八〇二
Fax 八六二一八〇四〇

これに限らず、一科目ないし四科目

卒業生のみさん、西南学院の源である神学部が早良区七隈に在ることを御存知ですか?酷暑続きの夏の午後、緑に閉まれた神学部キャンパスを訪れてみました。

門に入ると、ミーハーな気持は消え

キリスト教を基盤とした大学、神学部を持った大学というのが、西南学院大学の特徴の一つとしてまずあげられるのではないかでしょう。そこで、今回からシリーズとして取り上げる「学部は今!」をこの神学部の御紹介から始めることにしました。



今も変わらない正面玄関(右)と(上)はL.K.シート神学部長

そもそも西南学院神学部は、牧師、伝道者の養成を目的とし、総合大学の中での神学教育を提供する、日本バプテスト連盟の教派神学校なのです。御存知でしたか?

ですから、神学コースでは、新約・旧約聖書の徹底的な学習、キリスト教会史、組織神学、実践神学を四つの柱とし、宣教と奉仕の人材養成を目指し、人文コースではキリスト教を基本とした授業内容となっています。

第一回「学部は今!」が卒業生のみなさんにとって変化の一石となることを願いつつ、西南魂たるし・L.K.シート先生の祈りと共に届け出ることを編集部一同、とても嬉しく思っておりました。(文責・中野節子、倉智浩子)

今回の神学部訪問は、西南を体験したはずなのに神学部をまったく知らないかった卒業生に對して、眞面目に、根気よく、誠実に答えて下さった、学部長のL.K.シート先生の御陰で実感動しました。

先生に昨今の学生氣質についてお尋ねしてみたら、赴任された六八年から七〇年代の学生は学生運動の頃を含めて、対話する姿勢や変化するエネルギーが感じられたそうですが、八〇年代半ば頃からは、偏差値に比例して社会問題等無関心なおとなしい学生が増えたそうです。

また、本国アメリカでは女性牧師なんて考え方はなかつたそうですが、西南神学部ではすでに本紙創刊号でも御紹介した、福岡国際キリスト教会副牧師岡村直子さん(九一期)外、四国丸亀の教会で夫婦共に神学部卒で活躍中の方も多いらっしゃるそうです。何だか嬉しくなってきませんか?因みに在学生三九名中八名が女性です。

今、時代は確実に変わりつつあります。神学部も時に応じた変化をしていきます。

皆さん始めまして。私は現在カナダ、ブリティッシュコロンビア州ビクトリアのビクトリア大学で、日本語の講師をしています。ビクトリアという街は、「ガーデンシティ」と呼ばれ、一年中花が絶えない温暖な街です。私が仕事の為にこの街へ来て、丁度三年、日本を離れてから六年になります。

実は、日本を出た時には自分が日本語教師になろうとは思っていませんでした。私は西南大卒業してから民間企業に就職しました。しかし、その会社での仕事は自分が本当にやりたいことは違うとずつと思っていましたので、三年勤めた後、自分がやりたいことをしようと決心しました。それが海外留学です。そもそも私が西南大に入学した理由の一つに、交換留学制度があつたのですが、クラブ活動で忙しく、勉強には恥ずかしながらあまり力を注がず、従つて折角の留学制度も応募さえしなかったのです。その時から後の悔もあってこの機会に留学しようと決めたのです。

当時の予定では一年間程アメリカの大で語学留学をし、その後日本へ戻つて新たな就職先を探そうと思つていました。そこで、オレゴン州立大学の語学プログラムで外国からの学生達と共に英語を学び始めたのですが、私は最初から上級レベルのクラスに入り、一学期が終わる頃には次の学期には正規の授業を受けたいと思うようになり

ました。しかも、日本に帰った時に就職に有利なようにMBA取得を目指すと考え、MBAに進む為に必要な学部のコースをいくつか取り始めました。しかし、しばらくして私はこれらの授業に対し、全く興味を抱くことができないと気付きました。ビジネスよりも人に何かを教えることが好きだし、向いていると思うと悟つたのです。そこで同大学の日本語クラスを教えていた先生を訪ね、授業のお手伝いをさせて欲しいとお願いしたのです。その仕事は私にとって大変興味深く樂

ハニサクウーマン

(3)

沢田裕子さん

(福岡市役所国際交流推進課)



だと感じています。様々な生き方をしている人たちと出会い、刺激を受けるところも、また、その醍醐味かもしれません。

—プライベートではボランティア活動もしていらっしゃるそうですが。

自分の足でしっかりと歩く、自分の目できちんと見る、それゆえにハンサムな

女性。第三回は福岡市役所で国際交流を通じて自分の生き方を問いつづけておられる沢田裕子さんにご登場願いま

—今のお仕事を選ばれた動機は何でしょう。

言葉本来のコミュニケーションの手段として、英語を使って仕事をしたいと思っていました。英語教師、国際協力事業団研修コー・ディネーター、そして86～88年の在ニューヨーク時には、日系企業の秘書などを経て現在の職業に就きましたが、通訳・翻訳という仕事は言葉だけでなく、それまでの自分の生き方を包括的に試されるよう恐

くもあり、まだからこそチャレンジ

—西南で学んで良かったと感じられた事柄は?

自由で開放的な雰囲気の中で、大学生活を過ごせたこと。西新の街の庶民的な空気が好きでした。固定観念にとらわれず、常に自分の好きな道を選んでこれたのもその影響かもしれません。

「さらまっぽの会」奨学生 J・バルデスコさんから第二信

西南ゆりの会では、さらまっぽ会事を通じてフィリピンの女子大学生ジーン・バルデスコさんの奨学金支援を行っていますが、このほどジーンさんから近況を知らせる手紙が届きましたので、原文でご紹介いたします。奨学生はスポンサーからの手紙を大変心待ちにしているとのことで、

皆さん、どうぞジーンさんに励ました手紙を出してあげて下さい。ただし、奨学生との直接の通信は禁じられていますので、さらまっぽ会事務局宛にお願いします。英文でも日本文でも結構です。クリスマスも近づきました。クリスマスカードもきっと喜ばれることでしょう。

〔さらまっぽ会〕〒108 東京都港区高輪四一七一 カトリック高輪教会内
TEL (03) 344-114040

Dear Seinan Yurinokai

CHRIST BE WITH YOU!

Hello, Sir! Once again here I am thanking you for your unselfish support to my studies. Every time I thank the Lord, my heart overflows with joy and gratefulness. You are truly my God-sent salvation in the midst of my desperate hope to study. Day by day, night by night I utter my prayer of bountiful gratitude.

Soon, I'll be enrolling for second year, another step to my hope-filled dreams. And I wouldn't be able to accomplish anything without yours help. You have become a significant part to my dream, to everything that I will do and to my success.

In behalf to my family they also sent their heartfelt gratitude. They will never forget your kindness and generosity. For always, they will thank and praise the Good Lord for they gift so rare they found in you. Somehow you stand as a symbol of hope for them and especially for me.

So Sir, thank you very much.

yours in Christ
Jean Valdezco

ひろば

女子同窓生のお互いの消息を伝えあうページです。お便りをお待ちしています。「初孫が産まれました」でも「家庭菜園で大きなかぼちゃが獲れました」でも、ほんの身近な出来事で結構です。あなたの近況をお知らせください。

(編集部)

七回引っ越しを重ね、三年前、福岡に戻りました。子供達も自立し始め、残りの人生を考えるようになっていた頃、後輩の井上さん（村田一英文七二期）に出会い、AP（よりよい親子関係講座）を紹介してもらいました。この講座は、神学部のシイート教授夫人で教育修士、カウンセラーであるジユーンさん（在日二十七年、男一人、女二人の母）が、一九八五年に日本に紹介されたもので、アメリカのボブキン博士により開発されたビデオ、テキストを使って学ぶ子育て講座です。

河野 信子（英文科一期）

炎暑も無事のり切れました。私は秋を迎えるとニューヨークのユニオン神学校へ半年間の留学に出発します。またまた、秋のつどいは欠席で申し訳ありません。数年前、親友のフィリス・トリブルの著書の翻訳を依頼されましたが、今春、漸く完訳し、『旧約聖書の「悲しみの女性たち』』のタイトルでキリスト教団から出版されました。肩の荷が下りたところでの最後の留学をエンジョイするつもりです。秋のつどいのこ盛会をニューヨークよりお祈りいたします。

中山 孝代（英文七〇期）

西南を卒業後、地元で就職し、二年半後に結婚して、二十年近く福岡を離れていました。夫の仕事で日本全国を

られるプログラムかも知れません。西南省には、社会人も学べる講座もあるので、時間を作り、APにもつながるミュニケーション講座を学びたいと思っています。

これからもまだまだ転勤がありますが、福岡の人との出会いを大切に、チャンスを生かしつつ、学んだことは次の生活に生かせるように、心がけていこうと思っています。また、転勤先で同窓生に会うのも楽しみです。いつまでもフレッシュな気持ちを忘れないですね。

〔民話の語りの会〕主宰

神田 幸子（英文六六期）

育の在り方、単身赴任等における家族の分離、登校拒否など、身近に見ていて、私達が受けた家庭や学校教育では対応出来ないものを感じていたので、APを学ぶことにしました。

徳安 和美（商学七六期）

ベトナム中部のナチャン市の海辺にたたずんだ時、フト思い出したので、翌APの事務を鷲尾さん（山本一英文七八期）と共に手伝うことになりました。又、週に一度、自宅では、野口リーダー（塔村児八一期）によるグループを開き、講座を応援していくます。十回講座ですが、回を重ねるうちに親しくなり、意見を交換したり、有意義な時を持っています。APの目的

世界中をまわっています。数年前はイタリアで「ピノキオ」、ドイツで「グリム童話」を、そしてベトナムの子らには「大きなかぶ」を語りました。吸いつくような瞳を全身でぶつけてくるナチャン市の幼稚園の子どもたちよ、私は忘れない、日本の紙芝居にかわいい拍手を何度も何度も送ってくれた優しさを！

協力精神をもって社会に貢献出来る子育てを目指す情報と技術の提供です。西南で学んだ私達には素直に受け入れられました。その学生時代に戻って

今夏、ベトナム人作家、画家、演劇人らによるフェスティバルが行われ、私は審査会場に詰めておりました。そして夜になるとホテル前の海辺を歩き

長させて戴いた恩返しに、人が人を愛深く考える機会を持ちました。

私は、子育て中に児童文学の仲間と共に民話の探訪という仕事に巡り合

い、以来ずっとどこかに私たちが置き忘れつつある「心の語り」を求めつ

森川和子メモリアルコンサート

「西南学院卒業生だけの女声合唱団を」との熱い思いを残して、森川和子先生が亡くなられてから早八年が過ぎました。

そこで、西南プリエールでは、先生ゆかりの他の合唱団やハンドベル・クワイアと合同で「森川和子メモリアルコンサート」を開き、先生を偲んで愛唱曲を歌います。ぜひお友達や知り合いの方々誘いあってご来聴ください。

- ・日 時…11月19日（土曜）
16時開演
- ・会 場…日本キリスト教団福岡中部
教会（福岡市中央区大名二
丁目）
- ・入場無料



さて、肝心の植林ですが、ステイ先からバスで二時間位のパマンサンランの山地にマホガニーを、翌日、またバスで二時間位のダビタン市の海にマンゴーロープをどちらも現地の人と一緒に植えました。フィリピンの暑さは思っていいたほどではなく、相当の汗はかくのですが山地の風は爽快で、それにマン

は目いっぱいのスケジュールで、市長表敬訪問、戦没者慰靈碑参拝、四つの小学校での歓迎式典、高校の開校式、市民の歓迎会等、福岡出身で現地で二十余年植林に取り組んでこられた名譽市民の池田さんの案内で、いたる所で元の人達の暖かい歓迎をうけました。普通の旅では経験出来ないような感激でした。

さて、肝心の植林ですが、ステイ先からバスで二時間位のパマンサランの山地にマホガニーを、翌日、またバスで二時間位のダピタン市の海にマング

グローブは海中に植えますので、照りつける太陽もかえって気持ち良く、初心者の私でもかなりの苗木を植えつけることが出来ました。子供達も元気で優しく、清々しい思いでいっぱいでした。マニラにもどり、記念行事に参加して三十一日帰国しました。行く前から印象的な旅になるだろうと予想していましたが、思っていた以上でした！ 苗木が少しでも大きくなったところを見に行きたいと思っています。異国の地で木を植えようという心優しいメンバーの人達と一緒に。

◇カンパのお礼◇

「白ゆり」創刊号で「西南ゆりの会」へのカンパをお願いしましたところ、早く、多数の方々から御芳志をいただきました。心から感謝して厚く御礼を申し上げます。なお、引き続きご支援をお願いを致しております。お志のある方は同封の振替用紙をご使用の上、御協力をいただきますようお願い

西南ゆりの会会長 内海 昌子

串崎 尚・倉田昌子・古賀和子・小金井志保子・許斐潔子・古森弘子・近藤聰子・
後藤活子・佐々木宏子・佐藤比佐子・佐藤陽子・柴田朝子・柴田恭子・柴田のぶ・
下川ツギ子・首藤豊子・白井絃子・白水心子・鈴木黎子・高木東代・高木幹子・
高橋桂子・高山和代・田代貞枝・立山遼子・田中美津・田村明美・繼千穂・筒井
則子・寺嶋佳都子・徳安和美・土井光子・中野和子・中村八千代・中山孝代・野
口けい子・野口博子・野口 泰・野副信子・野見山節子・蓮尾誠子・羽根田寛子・
平山虎丸・広田綾子・廣田恵美子・福田耕子・藤木規美子・藤坂永子・藤田むつ・
測上志保・星子孝枝・前田礼子・真崎美弥・真島志可子・松尾早苗・松本貞子・
松本智子・水落幸恵・水城啓子・三矢順子・宮崎朝子・宮原三知子・村岡道子・
森下玲子・矢野多美恵・山口秀子・山崎美知子・山田 愛・山本和恵・吉武美智
子・吉田扶久子・吉原美和子・吉村範子・渡辺珪子・渡辺由美

い申しあげます。(来年は女子同窓会
創立十周年にあたります。目下記念
事業の計画を立案中です。この事も

第9回（平成6年度）

秋のつどい御案内

第9回“秋のつどい”母校教授による公開講座を左記のように開催いたします。皆様お説明合わせの上ご出席賜りますよう御案内いたします。

記

日・時…平成6年11月16日（土）

午後二時～五時（開場午後

一時三十分）

会場…西南学院大学本館四階会議室

（下欄のキャンパスマップをご

参照下さい）

会費…300円

（懇親会出席者のみ）

（プログラム）

I 部

・本学の現況と展望

田中輝雄本学学長

・独唱…野口 儀さん

アヴァエマリア他

・公開講座

講師 及能正男本学教授

演題 誰にでもわかる

国際経済情勢

II 部 懇親会

平成5年度収支報告

（平成5年4月1日～6年3月31日）

1. 収入の部

項目	収入額	備考
同窓会補助金	400,000	
講演会費	244,000	秋の集い会費 165,000 お祝い金 76,000
ミニ講座費	21,000	第17回ミニサロン 1,000×21名
その他の収入	145	普通預金利息
収入の部合計	665,145	

2. 支出の部

項目	支出額	備考
講演会費	257,244	秋の集い 懇親会費等
講師謝礼	50,000	秋の集い 講演及び演奏謝礼
ミニ講座費	35,000	ミニサロン講師謝礼、会場費、喫茶代
慶弔及び涉外費	49,322	他大学総会、懇親会出席祝金及びお祝花代金等
通信費	77,191	秋の集い 案内葉書や切手代
印刷費	116,500	会誌白ゆり及び案内状、封筒等
会議費	41,600	役員会会場費及び事務所費
借入金	30,000	平成4年度借入金68,262円の一部返済
その他の支出	3,561	事務用品代金、コピー代金等
繰越金	4,727	
支出の部合計	665,145	

平成5年度「西南ゆりの会」事業報告

（平成5年4月1日～6年3月31日）

☆西南ゆりの会総会（平成5年6月11日）

西南学院大学同窓会当日に合わせて

☆第八回秋のつどい（母校教授による公開講座）
(11月6日)

講師 山中耕作本学教授

テーマ 「明石の姫君の二人の母」

・ハンドベルクワイアによる演奏

会場 西南学院大学2号館

☆第17回ミニサロン（平成6年3月21日）

講師 沢田裕子さん

（福岡市国際交流課・本学卒業生）

テーマ 「ペシャワール会に参加して」

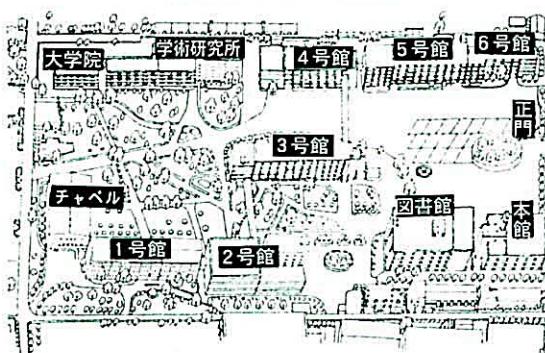
会場 赤煉瓦文化会館（福岡市）

☆『白ゆり』創刊号発行

☆フィリピンの女子大学生に奨学金支援

☆福大有信レディス、九大松の実会の総会に出席

キャンパス・マップ



■ 編集後記

早いもので実質三回目の発行になりました。最初の編集会議では何を載せて良いか分からぬ程でした。でも皆の思いは山となり、どう紙面を増やすことになりました。

紙面の中で見覚えのある名前を発見したらどうぞ連絡してみて下さい。そこからまた同窓の輪が広がっていくかも知れません。輪が少しでも大きくなる事を私は願っているのです。（安西）

連絡先：福岡市博多区上呉服町五-三〇
TEL: 092-227-5528
FAX: 092-227-5528